



夏休み中の活動報告②&海高祭

夏休み活動報告②

関西研修

8月3日・4日の2日間、1・2年生の希望者9名が夏季特設課外授業（関西研修）に参加しました。今年は、有田川町（旧・清水町）にある京都大学フィールド科学教育研究センター和歌山研究林において、野外実習などを行いました。

1日目は、ごまさんスカイタワーから研究林境界部を歩きながら樹木識別や自然観察を行い、午後からは研究林の概要説明と講義を受けました。2日目は間伐体験をし、午後はマルカ林業さんの苗木生産現場と社有林の見学をしました。参加した生徒は熱心に実習に取り組んでいました。



＜間伐体験前の説明＞

関東研修

8月17～19日には、夏季特設課外授業（関東研修）が行われました。参加したのは1年生の希望者15人です。

1日目は、つくば市にある産業技術総合研究所で、二足歩行ロボット・ヒューマノイドについての講義を受け、セラピー用ロボットや3D触力覚技術などさまざまな最先端技術の展示を見学しました。2日目は、JAXA筑波宇宙センターで1日体験プログラムに参加しました。火星移住についての講義&グループディスカッションのあと、ロケットや人工衛星、国際宇宙ステーションに関する展示を見学しました。

3日目は東京に移動し、日本科学未来館を見学しました。ここには現在進行形の最先端科学技術に関する展示があり、iPS細胞や温度差発電などについて学ぶことができました。今回の研修での貴重な体験を、

今後の学習活動や進路選択に活かしてもらいたいと思います。



SSH 生徒研究発表会

8月9日、10日に神戸国際展示場でSSH生徒研究発表会が行われました。この発表会は、全国のSSH指定校が、それぞれの課題研究のテーマに基づいて、発表を行う場です。本校からは科学部がポスターセッションに参加しました。また8月9日には、SSH特設課外授業として、2年生教養理学科と普通科理系生徒がポスターセッションに参加しました。海南高校の発表はもちろん、他のSSH指定校で行われた様々な研究の成果を聞くことができ、今後の課題研究や文化祭でのポスターセッションにむけて、よい刺激を受けたようでした。

海高祭 ポスターセッション

9月15・16日に行われた海高祭で、2年生教養理学科と普通科理系の生徒によるSITPと科学部によるポスターセッションがおこなわれました。

SITPでは、4月から理科・数学・国語・看護の4分野に分かれて課題研究に取り組んできました。海高祭でのポスターセッションはその中間発表。一生懸命それぞれの研究内容について発表していました。1年生や保護者、大学の先生等、各ブースを訪れた方に内容が伝わるよう説明し、質問にも丁寧に答えている姿がみられました。



サイエンスプラン（おもしろ科学実験）

海高祭2日目には、科学部によるサイエンスプランが行われました。サイエンスプランは、小学生を主な対象として、訪れた方々に科学実験を体験してもらうというものです。葉脈標本やクロマトグラフィーを用いたり、バランスとんぼの作製など、楽しそうに体験している小学生の姿がみられました。また、液体窒素を使った演示実験も行われ、科学部の生徒のパフォーマンスを真剣に見つめていました。

